

トラベル懇話会 国内研修旅行 “千葉県鴨川市” (11月26日)

今回は、団長の原優二会長(風の旅行社代表取締役社長)をはじめ、20名が鴨川市役所(地方創生研修会)と千葉県鴨川市にある小湊温泉 満ちてくる心の宿 「吉夢」の滞在体験の研修旅行に参加させていただきました。

朝9時までに東京駅前の丸ビル北側に集合。

※当日ワクチン接種2回終了後2週間以上経過の証明書、または11月23日(火)以降のPCR検査または抗原検査によって陰性の証明書のコピーなど(証明できるものの確認をご提示)を行い、

ほぼ時間通りに“ジャンボタクシー又はセダンで配車済みの鴨川タクシー”に分乗し、鴨川へ向けて出発。

各車両2~3名に分乗は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う密回避の観点からと思われませんが、鴨川まで東京アクアラインを経由し、11時20分頃には最初の目的地である鴨川グランドホテルに予定時間通りに到着。

ホテル内の開放的な南国のリゾートのような雰囲気のレストラン「THE GUNJO RESTAURANT」にて、駐日英国大使館のエグゼクティブ・シェフでもあるニール・フレデリック・ウォルター氏の料理総監督の美味なる時間をランチで過ごさせていただきました。

下記のような綺麗な海の景色を見ながらの食事です。

もちろん、感染予防の観点により各テーブル頃に互い違いに2名ずつの着席でした。



食事の内容は、

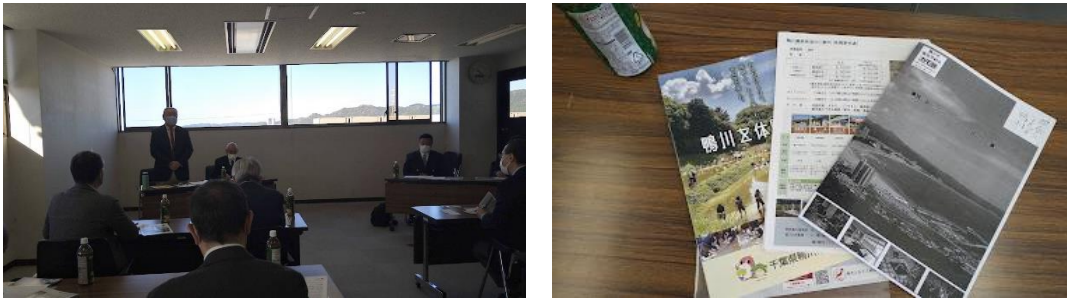
オードブルとスープから1品 / 魚料理又は肉料理から1品 / デザートから1品 / 焼きたてパン3種&コーヒー



上記はマイチョイス。

その後、地元観光バスに乗り換え、今回の目的である地方創生事業として推進し、鴨川市の第3セクターとして2014年に設立し運営の合同会社鴨川観光プラットフォーム(現株式会社鴨川観光プラットフォーム)の勉強会として市役所に伺いました。2016年に日本版DMO法人候補となってから、今年4月1日に日本版DMOとして観光庁に登録されるまでの流れや新型コロナウイルスの影響下での現状及び、市内地域観光関連団体及び地域の多様な地域企業や団体との連携による体験型着地旅行商品の造成やふるさと納税など、国内外への地域を取り巻く

観光戦略の強みと弱みの背景など説明を受けました。



その後、鴨川市及び DMO 進めている観光推進事業の 1 つのウォールアート事業を 2 カ所(横渚海岸、鴨川オーシャンパーク)視察させていただきました。



正直、これはどう?? としか私は感じませんでしたが、是非一度近隣に行かれる機会がありましたら。

視察後は、小湊温泉 満ちてくる心の宿 「吉夢」に向かい、すぐに各部屋に入室後、ロビー前に再集合。本年は、11月26日が初始動の小湊港から出る遊覧船「鯛の浦夕陽遊覧船」に16時30分に乗船。約30分ほどでしたが、とても綺麗な夕陽と撒き餌で浮かび上がってくる美味しそうな。もといたくさん大きな鯛を鑑賞しました。天気がとても良かったため、とても綺麗な夕陽と夕焼けでした。因みに天然記念物のマダイ保護の為、この周辺海域で鯛をもし釣った場合リリースしないと罰金だそうです。



遊覧船終了後、宿に戻り温泉に浸かりその後、夕食会となりました。



宿の夕食は、地元の食材にあふれ素晴らしい内容でした。(夕食の品数が多く画像でお見せ出来ないのが残念です)



また、久々にたくさんの諸先輩方と夕食、2次会そして3次会とお話をする機会が出来たことが一番の勉強になり、励みになりました。

因みに、現在通常は受け入れていない修学旅行の学生の受け入れを県からの要請で受けているようですが、全く学生がいるとは思えないくらい静かな館内で、宿のスタッフのおもてなしも見事で温泉や食事も含め、心も体も癒されました。

2日目は、9時に出発、宿の社長自らお見送りいただきました。感謝です。



途中お土産屋さん立ち寄り、



鴨川シーワールドへ見学を訪れ、シャチなどのショーを観覧。現在は、千葉県の小中学生が社会科見学などで遠くへ行けないため鴨川シーワールドに来ているとのことで、たくさんのバスが駐車場には並んでおりました。

“地元の観光施設をこの機会にたくさん見ることも良い体験だった。”と、いつか思ってもらいたいです。



その後、ランチをとり、レストランにて原会長の今研修の解散のご挨拶を頂き、鴨川タクシーに分乗し東京へ。

最後に、ご協力いただいた鴨川市役所、株式会社鴨川観光プラットフォーム、小湊温泉 満ちてくる心の宿「吉夢」、そして名鉄観光サービス株式会社の皆様に心より御礼を申し上げたい。

地方行政と第3セクターとして、生の深い話を聞くことができ大変有意義な研修をさせていただいた事にとっても感謝し、今回の経験を観光産業復興へ向け、少しでも繋がるよう私自身も模索してゆきたいと思います。

ありがとうございました。

因みに今回利用した東京～鴨川市間の往復タクシーは、現在鴨川市のホテルなどの宿の宿泊する方へ空きがあれば、都内エリアから往復タクシーを事前に予約することにより鴨川市が補助をし、無料で行くことが出来るようです。(モニターツアーになりますので乗車の際にアンケートを記入していただきます。予定では、来年2月末までだそうですですが、期間中の上限があるようなので上限に達し次第、このモニターツアーは終了となるようです。)

是非、冬でも東京より少し暖かい鴨川へ！

文・写真／坪内 章雄（合同会社プレヌスツアージャパン 代表兼業務執行責任者）